

第2660地区



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN WEEKLY REPORT

設立 昭和63年(1988)5月23日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. http://sembrotary.club E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 岡本 茂 幹事 藤井 宏明 会報広報委員長 吉本 力

四つのテスト/言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1421回 例会 2021年(令和3年)4月12日 (母子の健康月間)

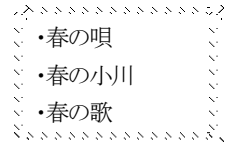
本日のプログラム (本日のプログレス 北野 克己 副SAA)
○ ロ-タリ-ソング 「船場ソング」
○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告
○ クラブフォーラム 社会奉仕委員会 小山 章松 委員長 ~14:00

前回(4月5日)例会記録

◇プログレス 北野 克己 副SAA

1. 来客紹介 中西 弘明 親睦委員

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:1名 合計:1名



2. 4月お誕生月会員お祝い

宮原 彰 会員 (4月 3日)
山川 良知 会員 (4月17日)



3. 会長の時間 「身だしなみ」 岡本 茂 会長

年々開花の時期が早くなっています。一昨日の土曜日、自宅近くの万博公園の桜はもう満開も過ぎて、落花盛ん。昨日の雨で、「散り果て」あたりかと思います。また、今週8日から予定されていた造幣局の通り抜けは、今年もまたお預けのようです。コロナ感染での辛抱は、まだまだ続きそうです。

今日は、4月からの新年度の月初の例会に因んだ、ロータリーでも時々議論になる服装についての話です。

もうスーツは、流行らないと言われます。2005年にクールビズが登場してから、真夏はノーネクタイで上着なしが定番になりました。IT 関連の企業などは、シーズンを通してGパン・TシャツもOKです。そこへコロナ下でのリモートワークが

推進されてから、オフィスのカジュアル化に一層の拍車がかかりました。

「洋服の青山」がカジュアルの市場に参戦すれば、これをユニクロやワークマンが迎え撃つなど、紳士服市場は大混戦になっています。これらを見て、このロータリーの例会場でも「スーツにネクタイは時代遅れ・・・」また、「仕事着がスーツにネクタイではないので・・・」という向きもあります。

しかし一方では、「おしゃれ」と「身だしなみ」は違うといわれます。おしゃれは自分らしさや自己主張、本人が気に入っていればそれでいいのですが、身だしなみはそういうわけにはいきません。相手に不快感を与えるようでは場違いになるでしょうし、清潔感・信頼感・誠実さが求められます。要するにTPOをわきまえたものです。相手をおもんばかることは、ビジネスの基本。変化しているようでも、身だしなみの基本は時代や流行に流されることなく、大きくは変わってはいないということでしょうか。

老婆心ながら、ロータリーの例会場には真夏の暑い時期以外は、男性会員はスーツにネクタイ、女性会員はこれに準じた服装、華美にならない正装が無難かと思えます。

4. 委嘱状授与

米山奨学委員会より委嘱状が届きましたので、岡本会長より授与されました。

2021学年度 カウンセラー:清水 清一 会員

米山奨学生:郭鑫(カクキン) 君 (中国) 大阪産業大学 建築・環境デザイン 学部3年

5. ニュニコ報告 清水 清一 親睦委員

宮原 会員・・・本日卓話になっております。よろしく願い致します。

西村 会員・・・先週4月1日(木)の入社式に92名の新卒者男女を迎え、早速研修に入り、3日間で終了式を執り行い、全国各地に赴任の途へ!例年の6日間を半減したにも拘わらず、成果はまずまずの出来栄え!なせばなる!メデタシ、目出度し!

澤田 会員・・・池江様オリンピック出場が決まり、おめでとございます。日頃の努力が報われましたネ!!
楽しみにしています。

栗原、清水、新川、中嶋、小島、岡本(真)、中西、俣野、北野、中井、原山、小山、沖、吉本、片岡、岩崎、井澤、岡本(茂)、平山、坂本、林、大嶋、大磯、中村、松谷、伊藤、

各会員・・・新入社員の諸君、入社おめでとう

宮原、山川、両会員・・・4月お誕生月

小山、平山、岩崎、井澤、原山、各会員・・・4月創立記念日

藤井、小島、沖、新川、原山、各会員・・・4月結婚記念日

6. 出席報告 北野 克己 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 31名 出席率 78%

第1418回(3月8日) 修正出席率 98%

7. 次年度会長方針 宮原 彰 会長エレクト



皆様こんにちは、次年度の会長を務めさせていただきます宮原彰でございます。よろしく願いいたします。

先程誕生日をお祝いいただき、有り難うございました。二日前の4月3日生まれの80回目の誕生日となりました、重ねて御礼申し上げます。

最近入会されました新会員の方もいらっしゃいますので、簡単に自己紹介をさせていただきます。

姓は宮原・名は彰と申します。現在家内と二人京都府宇治市木幡檜尾に住んで50年になります。

当時の木幡松尾地区は周りにお茶畑が点在して、風情有あり、更にお茶屋さんも2軒有り5月の新茶の季節になりますと「お茶の香り」が漂って来て季節感を味合う事が出来ましたが、今は茶畑も住宅となり昔の風情はございません。皆様、京都・宇治等、お近くにお越しの節はお立ち寄りください。

私は趣味に囲碁と合唱とウクレレをやっております。囲碁は大和ハウス工業の囲碁クラブ部「まほろば会」の会員に入れていただき10年以上に成ります。毎月、1回仲間内と対局いたし、プロ棋士の芦田先生に指導碁を打って貰っております。合唱は近所の男性合唱団・東雲合唱団に入り、毎月2回土曜日に1時～4時頃まで練習しております。

団員25名、年齢は60歳以上のリタイヤされた方々です。宇治・山城地区には40～50の合唱団があり、毎年宇治文化センターでの発表会に参加し、宇治少年院や老人ホーム等に慰問に行っております。ウクレレは趣味の範囲にあらず清水さんと新川さんの足を引っ張っております。ウクレレは例会終了後15時から近くの三木楽器店で練習しておりますので、皆様と一緒にいかがですか。聴くところによりますと「認知症予防」には 囲碁・ピアノ・絵画が 効果が有りと聞いており、効果を期待しております。

私の出身地は熊本ですが、振り返って見ますと私の生まれは大阪でした。

大阪市天王寺区勝山通り2丁目松田町生まれでしたが、昭和19年3月14日のアメリカ軍による大阪大空襲のため、周囲が焼け野原となりました。さらに大阪の戦火が激しく成り、戦火を避けるため、父の「ふるさと」熊本県芦北郡芦北町に疎開し、そのまま高校卒業まで芦北町田浦で過ごしました。私のふるさと芦北町田浦は「甘夏みかん」の発祥の地であります。私の無二の親友鶴田志郎君の父親鶴田源志様が、夏みかんに品種改良を加え「甘夏みかん」の栽培に成功されました。そのため地元田浦はこれまでの稲作から、甘夏みかんの栽培に転換し、夏みかん全盛期でした。1955年頃の出来事です。その後アメリカから安価なグレープフルーツが輸入されたために、甘夏みかんの市場は小さくなっておりませんが、今はデコボンの栽培が盛んです。

高校は八代工業高校の工業化学科を卒業・京都の「酸水素油脂工業株式会社」へ就職いたしました。

研究所勤務となり化学実験に携わって参りました。大学は上司の勧めも有り「夜・立命館大学」で学びました。

当時、酸水素油脂工業では今話題の水素ガスを水の電気分解により製造しておりました。水の電気分解は水に電気を通し水素と酸素に分ける製法です。酸水素油脂工業は水素を使った油脂類の加工メーカーで有りましたので、加工用原料として水素が必要なため、自社で製造致しておりました。

1例を申し上げますと、化粧品は無臭・無色・透明が最低の条件となりますので水素で精製して商品につなげるのです。その間、昭和42年(1967年)に現在の「新日本理化株式会社」に社名が変更になりました。

研究所勤務から新製品の開発へ回り・東京・大阪で新製品の開発に携わって居りました頃、片岡社長様の共栄社化学の開発の方と一緒に仕事行う機会がありました。ご縁で今も大変お世話になっております。

研究部長に返る事に成り2年程研究部長を務めておりましたが、1994年12月末で新日本理化を退社、1995年

1月20日セントラルテクノ(株)を設立、なんと1月17日の 阪神淡路大震災の日に事務所に様子を見に行きました。以来今日まで26年間化学品の販売に携わって居ります。現在は日本国内の他、中国・韓国・アメリカ・インドとの関係を構築しております。他方、自社製品の開発を目指し、蛍光体・有機顔料の開発のため森ノ宮の「産業総合研究所」で化学品の合成に取り組んでおります。

◎ 会長方針

I 2021～2022年度の国際ロータリークラブRIのテーマは、「SERVE TO CHANGE LIVES」

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。

II そしてシェカール・メータ会長からの目標は、次の4つを上げておられます。

1. 会員数を増やしてロータリーの参加者基盤を広げること。
2. 世界に奉仕してより大きなインパクトもたらすこと。
3. この2つの目標を実現するために我々がなすべきことは、
「もっと行動し もっと成長する」こと。「もっと行動し」とは、より大きくインパクトもたらす奉仕プロジェクトのこと。
「もっと成長する」とは、会員数を増やし、参加者基盤を広げること。
4. 2022年7月1日までに会員数を130万人に増やす。

この目標を達成するために我々ロータリアンがなすべきことは「each one bring one」。

各ロータリアンが新会員一人を入会してもらえるようお願いする。

III 2660地区のビジョン

1. RIのテーマを理解し、地域の特性にあった活動を行う。
2. 親睦と職業奉仕活動を基に、各々「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。

IV 大阪船場ロータリークラブの方針

◎ 例会について

- ① 退会されました方の理由に例会に参加してもする事がなかった。
- ② 例会は昼食を食べに集まっているだけと揶揄された声も聞こえます。
- ③ これらの風評を払拭するために、全会員が情報を共有し、フランクに話し合えるクラブ運営を行います。
- ④ 大阪船場ロータリークラブとして「このような親睦や奉仕活動」を行っており、参画されませんか、アピール出来る親睦と奉仕活動を構築致したいと思います。
- ⑤ 以下の2つの活動について、親睦委員会と奉仕委員会に提案いたし協議をお願いいたします。
 1. 「親睦活動」八代南 RC との交流の促進
 2. 「奉仕活動」カンボジアの大阪船場ロータリークラブ小学校への奉仕活動

◎ 各委員長へのお願い

- ① 次年度の活動方針につきましては委員会を開催いただき、全員で協議し決めていただきたく思います。
- ② 更に過去の慣習や実績に囚われること無く、本年度から新しくスタートする気持ちで計画をお願い致します。
- ③ 計画には予算額も提示願います。

V まとめ

新型コロナウイルスの影響でどこまで実行可能か予測出来ませんが、国際ロータリーRI のテーマ・目標の達成に全会員で努力致しますのでよろしくお願い申し上げます。

4月度理事会報告

2021年4月5日(月) 於:ホテル日航大阪 13:40~14:40

【承認事項】

- 1、3月度会計報告 ⇒承認
- 2、「33周年記念例会」(5/24)開催について⇒開催判断については会長・幹事に一任
- 3、2021年度 RI 決議案⇒上程を要する決議案は特になし

【報告・討議事項】

- 1、2021-2022 地区補助金申請について(期限 4/30)⇒会長エレクト、次年度幹事において検討
- 2、2660 地区「希望の扉プロジェクト」について
- 3、大阪 YMCA との交流について
⇒例年開催している交流学習の希望あり。青少年奉仕委員において調整実施
- 4、2020-2021 ロータリー賞 ⇒各項目について現状報告
- 5、米山奨学生受入れの件
- 6、クラブ研修(後期)開催について⇒5/11 開催予定 講師:澤田会員
- 7、小グループ活動の進捗状況の確認

☆次回4月19日(月)例会予定

・委員会卓話:クラブ戦略計画